

すみれ組だより 8月号

平成29年 8月18日 ことり保育園 担当: 盛川



気持ち良く晴れ渡った青空に照りつけるような陽射しはまさに“夏”を感じます。暑さに負けることなく子ども達は元気いっぱい遊んでいます。

さて、プールの準備では脱いだ服をそのままにするのではなく、ビニール袋の中に自分でしまえるようになってきました。水遊びやシャワーが終わったあと、すぐ着替えられるように新しい洋服も自分で出して、仕度が終わると「先生、出来たよ」と見せてくれたり、「早くプールやりたい」と手を引いてくれます。また、水着に着替えているときのことで、Tシャツが脱げずに表情を曇らせている子がおり、様子を見守っていると、近くにいた友だちが「こうすれば脱げるよ」と裾をまくってあげたり、手本を見せたりと手伝おうとする姿がありました。困っている友だちを思いやる優しい心が育っていることを嬉しく思う瞬間でした。これから友だちと一緒に思いやりを持って過ごせるようになっていきたいと思います。

先日の夏祭りでは、浴衣や甚平を見せ合いながら「今日はお祭りだね」と楽しみにしていました。おみこしや盆踊りでやぐらの周りを回ったり、「わ、しいわ、しい」と皆で声を出したりと元気に体を動かして待ちに待ったお店屋さんごっこではお買い物カードを持って自分の好きなところから回り、「かき氷冷たいね」、「わたあめ甘くて美味しいね」、「金魚とれたよ」、「〇〇くん(ちゃん)と一緒にやったよ」と友だちと楽しんでいる声がたくさん聞こえ、終わった後も笑顔が溢れていました。

まだまだ暑い日が続きますので細めに水分補給を行ない、夏ならではの活動に楽しく参加が出来るようにしていきたいと思っています。

